

平成30年度 町政執行方針

3月2日(金)、飯田町長は、平成30年第1回幕別町議会定例会において、平成30年度町政執行方針を述べました。本年度からスタートする第6期幕別町総合計画に掲げる5つの基本目標に沿って、新たな施策や取組など、概要についてお知らせします。

まちづくりの基本姿勢



幕別町長 飯田 晴義

私は平成27年、初めての町政執行方針において、「常に、町政の主役は町民と考え、町民の皆さんとの対話を重ね、皆さんのまちづくりに寄せる思いや期待をしっかりと受け止め、その思いを皆さんとともに行動し実現する町政の展開に全力を尽くす」と申し上げ、これを基本姿勢として、これまで「まちづくり」に取り組んでまいりました。

この間、合併10周年、開町120年、町制施行70周年という本町の節目の年を町民の皆さんとともにお祝いするとともに、町民が安心して暮らすことができるよう防災拠点の整備や防災基盤の強化を図るとともに、定住対策や子育ての環境整備と活力のあるまちづくりを図るため、不妊治療費助成拡大、産前・産後ケアの拡充、中学校の修学旅行費助成、定住化施策としてのマイホーム応援事業など「子育てをしたくなる町」、「住んでみたい町」としての施策に取り組んでまいりました。

私としては、残された任期の中で町民にお約束した政策の点検と更なる推進に努め、直面する行政課題に正面から取り組むことが、私に与えられた使命であり、本年度も全力で走り続けてまいります。

「町政執行方針」とは、今後の町政運営についての基本的な考え方と主な施策を示すものです。全文は町ホームページに掲載しています。
http://www.town.makubetsu.lg.jp/

トップページ>町政情報>幕別町行政>町政執行方針

自然との調和で快適な住まい

——— 生活環境 ———

- ▶安全で機能的な道路と公共交通体系の整備
 - 町道整備(幕別地域で7路線、忠類地域で3路線)
 - コミバスの利便性向上(まくバスの一部運行経路変更、さつバスの増車)



- ▶地域に即した安心して生活できる住環境の整備
 - 2棟8戸の公営住宅の整備(春日東団地)

- ▶町民とつくるみんなの公園と緑地の保全・整備
 - 猿別川河川緑地の木製施設更新
 - 札内川河川緑地運動施設の供用再開

- ▶安全安心な水道事業の運営
 - 配水管更新(桂町2号道路ほか5路線)
 - 糠内浄水場の情報伝送装置の更新

- ▶下水道の計画的な推進と効率的な排水処理
 - 下水道ストックマネジメント計画の策定
 - 合併浄化槽の整備(20戸)

- ▶札内コミュニティプラザの整備



- 東側と西側の駐車場の整備
- 附帯施設の整備

豊かな学びと文化、スポーツで住まいる

——— 教育・文化・スポーツ ———

- ▶豊かな人生を育む生涯学習の推進
 - 次期生涯学習中期計画の策定
 - 図書館を核にした知の拠点づくりの推進

- ▶「生きる力」を育む学校教育の推進
 - 幼児一人ひとりの健やかな成長を育む教育の推進
 - 生きる力を育む教育活動の推進
 - 小中一貫教育の推進
 - 確かな学力の向上を図る学習指導の充実

- 特別支援教育の充実
- いじめや不登校問題の早期対応
- 中学生修学旅行費用一部助成
- 町内産の食材を活用し食育を推進
- 安全で安心な教育環境の整備

- ▶青少年の健全育成の推進
 - 心身共に健康で、豊かな未来に希望をもった青少年の育成を推進

- ▶芸術・文化活動の振興
 - まくべつ町民芸術劇場や幕別町文化協会に対する支援

- 自主的な活動による芸術文化の振興と豊かな情操の育成
- 百年記念ホール改修工事の実施(屋上防水改修・外壁塗装)

- ▶歴史的文化の保存・伝承
 - 郷土の歴史や文化等を学ぶ場として魅力ある事業の推進

- ナウマン象記念館30周年記念事業の実施

- ▶健康づくりとスポーツ活動の振興
 - アスリートと創るオリンピックの町創生事業の推進

- 札内スポーツセンターテニスコート改修工事の実施

- ▶国内交流や国際交流の推進
 - 上尾市、中土佐町、開成町との子ども交流事業の実施

人がいきいき住まいる

——— 福祉・保健・衛生 ———

- ▶安心して子どもを産み育てられる環境づくりの推進
 - 助産師による通所型の産前・産後サポート事業の実施
 - 保育所の保育室・遊戯室、幼稚園教室の空調設備の設置

- ▶明るい長寿社会の実現
 - 関係機関と連携し、地域包括ケアシステムの推進
 - 認知症カフェ運営費の一部助成

- ▶障がい者(児)福祉の充実と共生社会の実現
 - 障がい者チャレンジ雇用事業による一般就労に向けた支援強化
 - ことばや発達障害に配慮が必要な子どもたちの成長の記録等を「サポートファイル」にまとめ自立に向けた支援の充実

- ▶地域における福祉活動の推進
 - 地域サロンの充実に向けた支援
 - 関係機関との連携による地域の見守り活動や相談機能の充実

- ▶町民一人ひとりの健康づくり
 - まくべつ健康ポイントラリーの実施
 - 忠類歯科診療所の指定管理による運営

- ▶迅速かつ的確な消防・救急体制の確立
 - 救急講習会の実施による心肺蘇生法、AEDの使用法など救急処置の普及

- ▶町民の安全・安心を守る災害対応の充実
 - 防災・減災対策の各種マニュアルの見直し、各種防災訓練の実施

- ▶交通安全と防犯体制の充実
 - 防犯灯・街路灯のLED化

- ▶消費者の権利尊重と自立支援
 - 訪問販売防止対策用ステッカーを全世帯へ配布

特色ある産業で住まいる

——— 農業・林業・商工業 ———

- ▶時代に即した農業振興
 - ふるさと土づくり支援事業の実施
 - 幕別町農業・農村振興計画の見直し
 - 有害鳥獣対策事業の実施
 - 平成28年の台風等による被災草地の更新に係る経費を一部補助
 - 農用地排水改善対策事業の実施
 - 農道整備特別対策事業(町道糠内古舞線・古舞小学校の通学路歩道整備着手)

- ▶森林の多面的機能の保全と木材の利用促進
 - 公費造林推進事業、除間伐推進事業の実施
 - 林地台帳の整備

- ▶地域特性を生かした商工業の振興
 - 商店街の活性化事業に対する支援
 - 住宅新築リフォーム奨励事業の実施
 - 企業誘致に向けた情報発信や独自の優遇制度のPR

- ▶雇用環境の充実
 - ハローワークと連携した求人情報の提供
 - 季節労働者の通年雇用化に向けた事業の実施

- ▶地域性あふれる観光の発信
 - 海外観光客の誘致



- 季節を問わない様々な地域資源を生かした体験型・滞在型観光の推進
- 地域おこし協力隊制度の活用による地域の魅力発掘や情報発信

協働と交流で住まいる

——— コミュニティ・町民参加・行財政運営・定住 ———

- ▶地域コミュニティ活性化の推進
 - 幌内近隣センター改修工事の実施
 - 安心してらせる地域づくりの推進

- ▶町民参加のまちづくりの推進
 - 協働のまちづくり支援事業の実施
 - 雪かき支援の利用促進

- ▶企業との連携協力に関する協定
 - 広い範囲での連携協力の推進



- ▶町民との情報共有とわかりやすい行政の推進

- 広報紙やホームページ等での情報発信の充実
- 出前講座の実施



- ▶効率的で健全な行財政の運営
 - 第4次行政改革大綱・推進計画の着実な実施
 - 事務事業の見直しなどによるサービスの効率化

- ▶移住・定住施策の推進
 - マイホーム応援事業の実施
 - 「空き地・空き家バンク」による空き家情報等の提供

平成30年度の主な事業 第6期総合計画の5つの基本目標に沿って掲載しています。



- 1 協働と交流で住まいる**
 - 継続** マイホーム応援事業補助金 5,000万円
町内全域を対象として新築住宅建設・中古住宅購入にかかる費用の一部を助成します。
 - 新規** アスリートと創るオリンピックの町創生ワークショップ 55万円
町民がよりスポーツに親しみが持てるよう、スポーツを核としたこれからのまちづくりを検討するためのワークショップを開催します。
 - 新規** 臨時英語指導助手の配置 140万円
小学校教育課程における平成32年度からの英語教科化の本格実施を前に、スムーズに移行できるよう、国際交流員に加え、臨時英語指導助手を配置します。



- 2 特色ある産業で住まいる**
 - 新規** 農業・農村振興計画策定 59万円
本町農業・農村の役割や期待を踏まえつつ、情勢の変化や課題に的確に対応し、将来に向けて持続的に発展していけるよう、次期農業・農村振興計画を策定します。
 - 新規** 古舞道堂農道整備特別対策事業負担金 1,050万円
古舞小学校の通学路になっている農道に歩道を整備します。
 - 新規** 地域おこし協力隊の導入 504万円
町外の人材を招致し、観光の振興に関する活動や地域の情報発信に関する活動等を通じて、地域の活性化を図ることを目的に導入します。



- 3 人がいきいき住まいる**
 - 新規** 町立保育所・幼稚園エアコン設置事業 2,190万円
入所(園)児の熱中症予防対策として、保育室および遊戯室にエアコンを設置します。
 - 新規** 産前・産後サポート事業 23万円
社会的支援を必要とする妊産婦を対象とし、相談支援を行い孤立感を軽減することを目的に、助産師によるデイサービス型の支援を実施します。
 - 新規** 忠類歯科診療所指定管理者業務指定管理料 2,263万円
忠類歯科診療所の運営を新たな医療法人に指定管理を行います。さらに運営に係る診療所用備品を整備します。
 - 新規** 全国瞬時警報システム受信機更新工事 1,900万円
J-アラート受信機の新型受信機への更新等を行います。



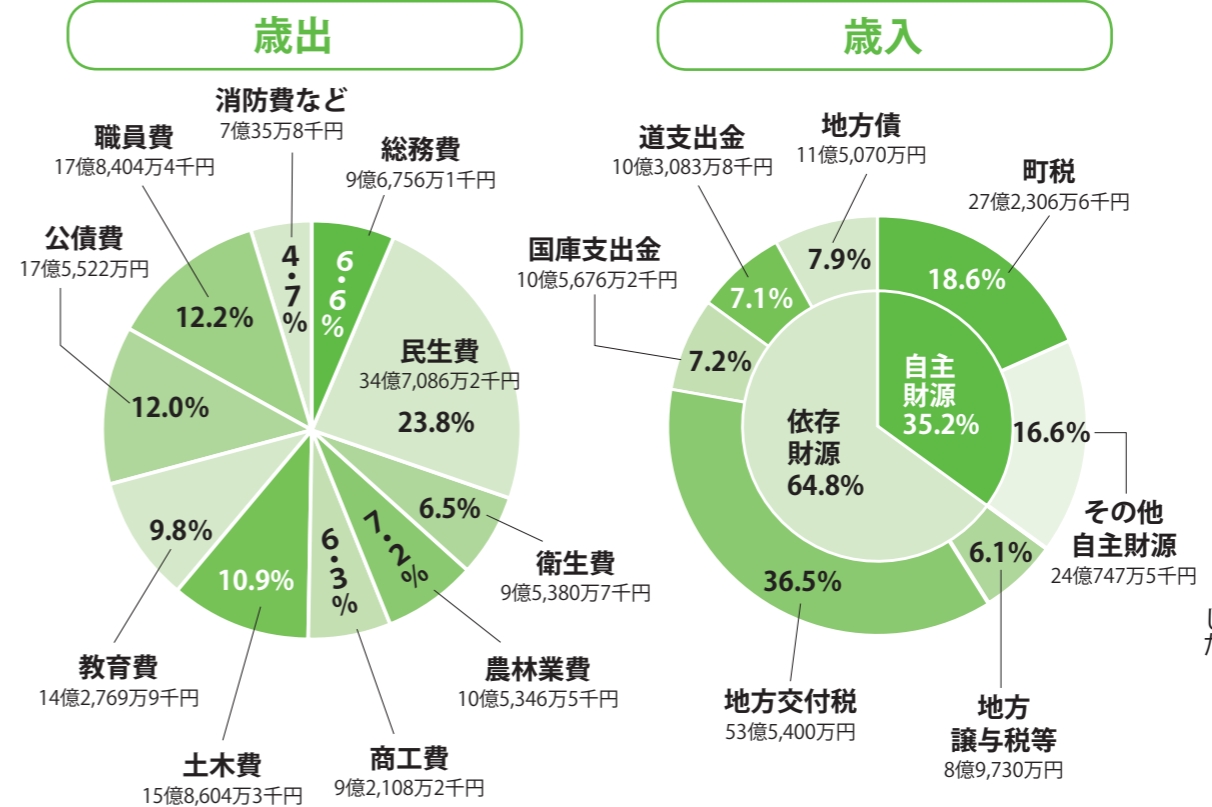
- 4 豊かな学びと文化、スポーツで住まいる**
 - 拡充** 小中一貫教育の推進 117万円
モデル実践校への直接指導や教職員の先進地視察、中学校から小学校への英語の乗り入れ授業などを行います。
 - 新規** 札内南小学校増築工事 2,972万円
札内南小学校の特別支援教室の増築工事を行います。
 - 拡充** 未来のオリンピック選手を育てる事業 215万円
町内の子どもたちに現役オリンピック選手と触れ合う機会を提供するなど、スポーツを推進する事業を行います。
 - 新規** スポーツ合宿誘致事業 253万円
スポーツ合宿の誘致に係る実行委員会への補助、運動公園野球場のバッテリーゲージの整備を行います。



- 5 自然との調和で快適な住まいる**
 - 継続** 防犯灯LED化事業 2,684万円
町内全ての防犯灯にLED照明をリース方式で導入します。
 - 拡充** コミュニティバス運行費補助金 1,425万円
札内線のバスを1台増やし、運行時刻の見直しを行います。
 - 新規** 新北町地区開発行為負担金 1,030万円
札内新北町地区(オークタウン)開発行為に対し一部を町が負担します。

一般会計予算

146億2,014万1千円
(前年度比: 1億7,320万5千円減、△1.2%)



特別会計等予算

86億8,165万6千円
(前年度比: 3億4,364万3千円減、△3.8%)

◆会計別の予算

会計区分	平成30年度当初予算	平成29年度当初予算	前年比
一般会計	146億2,014万1千円	147億9,334万6千円	△1.2%
国民健康保険特別会計	30億9,627万4千円	36億1,264万7千円	△14.3%
後期高齢者医療特別会計	4億238万9千円	3億8,329万9千円	5.0%
介護保険特別会計	25億3,104万円	24億3,751万円	3.8%
簡易水道特別会計	4億9,216万6千円	3億6,790万1千円	33.8%
公共下水道特別会計	10億2,711万6千円	11億62万4千円	△6.7%
個別排水処理特別会計	1億9,708万6千円	1億9,490万5千円	1.1%
農業集落排水特別会計	6,625万6千円	6,856万8千円	△3.4%
水道事業会計	8億6,932万9千円	8億5,984万5千円	1.1%
合計	233億179万7千円	238億1,864万5千円	△2.2%

新庁舎や札内コミュニティプラザ建設等の建設事業費が減少したことから、一般会計予算は146億2,014万1千円と、前年度予算に比べ1億7,320万5千円の減(△1.2%)となりました。
厳しさを増す地方財政の状況にあります。 「選択と集中」の考えの下、必要な事業に重点的に予算を配分しています。

平成30年度
当初予算が決まりました

平成30年度予算は、計画期間の初年度となる第6期総合計画に掲げる基本目標の達成や「暮らし・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げる施策の推進、第4次行政改革大綱に基づく推進計画を着実に実施する上で、人口減少対策の推進やその足掛かりとなるような施策の組み立てに最大の配慮をした予算編成としました。
一般会計と特別会計等の総額では、233億179万7千円(前年度比2.2%の減)としました。